

青森県景気ウォッチャー調査

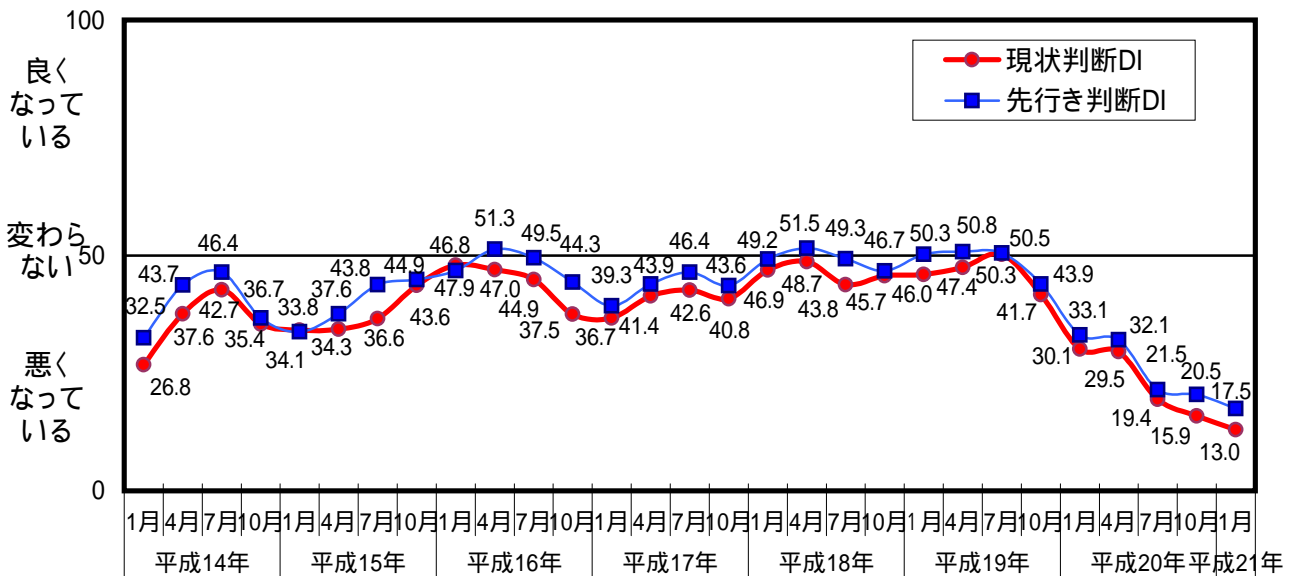
(平成21年1月期)

調査期間 平成21年1月5日～1月21日 回答率100%

概況

1月期は、景気現状判断DIが6期連続、先行き判断DIが7期連続低下し、いずれも6期連続で横ばいを示す50を下回った。

景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成21年2月

青森県企画政策部統計分析課

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

(2) 調査事項

3か月前と比べた景気の現状判断とその理由

3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

(3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ
 TEL 017-734-9165(直通)又は017-722-1111(内線2189)
 FAX 017-734-8038

2. 県全体の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

DI

n=100

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
合 計	30.1	29.5	19.4	15.9	13.0
家計関連	30.4	32.1	20.9	16.6	14.7
小売	26.7	37.1	20.0	15.8	12.5
飲食	33.3	33.3	22.7	18.2	12.5
サービス	30.6	25.9	18.5	14.8	16.7
住宅	45.0	33.3	33.3	25.0	20.8
企業関連	30.6	25.0	15.3	15.3	9.7
雇用関連	25.0	14.3	14.3	10.7	3.6

回答別構成比(%)

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	9.1	5.1	1.0	0.0	2.0
変わらない	24.2	29.3	15.2	12.1	9.0
やや悪くなっている	44.4	44.4	44.4	39.4	28.0
悪くなっている	22.2	21.2	39.4	48.5	61.0

(2) 3か月後の景気の先行き判断

DI

n=100

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
合 計	33.1	32.1	21.5	20.5	17.5
家計関連	33.1	33.8	22.6	21.3	17.3
小売	24.2	34.5	21.7	21.7	13.3
飲食	37.5	41.7	22.7	20.5	20.8
サービス	39.8	28.7	21.3	21.3	17.6
住宅	40.0	37.5	33.3	20.8	29.2
企業関連	30.6	23.6	16.7	18.1	22.2
雇用関連	39.3	35.7	21.4	17.9	7.1

回答別構成比(%)

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	8.1	9.1	2.0	4.0	3.0
変わらない	34.3	31.3	20.2	18.2	18.0
やや悪くなる	39.4	38.4	39.4	33.3	25.0
悪くなる	18.2	21.2	38.4	44.4	54.0

3. 地区別の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

< 東青地区 >

DI

n=30

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
合 計	30.0	25.8	20.8	15.0	9.2
家計関連	30.4	29.3	23.9	16.3	9.8
小売	25.0	38.9	22.2	13.9	5.6
飲食	25.0	25.0	25.0	16.7	8.3
サービス	33.3	25.0	22.2	13.9	13.9
住宅	50.0	12.5	37.5	37.5	12.5
企業関連	31.3	18.8	18.8	18.8	12.5
雇用関連	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0

回答別構成比 (%)

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
変わらない	30.0	30.0	23.3	16.7	10.0
やや悪くなっている	40.0	43.3	36.7	26.7	16.7
悪くなっている	23.3	26.7	40.0	56.7	73.3

< 津軽地区 >

DI

n=30

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
合 計	28.3	32.5	13.3	11.7	16.7
家計関連	30.7	31.8	12.5	11.4	17.0
小売	25.0	36.1	16.7	13.9	19.4
飲食	50.0	33.3	8.3	8.3	16.7
サービス	28.1	28.1	9.4	9.4	15.6
住宅	37.5	25.0	12.5	12.5	12.5
企業関連	25.0	37.5	12.5	8.3	16.7
雇用関連	12.5	25.0	25.0	25.0	12.5

回答別構成比 (%)

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	10.0	3.3	0.0	0.0	6.7
変わらない	20.0	36.7	6.7	3.3	6.7
やや悪くなっている	43.3	46.7	40.0	40.0	33.3
悪くなっている	26.7	13.3	53.3	56.7	53.3

< 県南地区 >

D I

n=30

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
合 計	37.1	30.2	25.0	23.3	13.3
家計関連	37.5	35.0	27.4	25.0	17.9
小売	36.1	40.6	25.0	22.2	8.3
飲食	41.7	33.3	25.0	41.7	16.7
サービス	35.7	21.4	25.0	21.4	25.0
住宅	50.0	62.5	50.0	25.0	37.5
企業関連	35.7	21.4	17.9	21.4	3.6
雇用関連	37.5	12.5	25.0	12.5	0.0

回答別構成比 (%)

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	13.8	13.8	3.3	0.0	0.0
変わらない	31.0	13.8	16.7	20.0	10.0
やや悪くなっている	44.8	51.7	56.7	53.3	33.3
悪くなっている	10.3	20.7	23.3	26.7	56.7

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
合 計	15.0	30.0	16.7	8.3	12.5
家計関連	13.9	33.3	18.8	9.4	13.9
小売	8.3	25.0	8.3	8.3	25.0
飲食	16.7	41.7	37.5	0.0	8.3
サービス	16.7	33.3	16.7	16.7	8.3
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
変わらない	0.0	50.0	11.1	0.0	10.0
やや悪くなっている	60.0	20.0	44.4	33.3	30.0
悪くなっている	40.0	30.0	44.4	66.7	60.0

(2) 3か月後の景気の先行き判断

< 東青地区 >

DI

n=30

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
合 計	33.3	29.2	25.0	16.7	18.3
家計関連	35.9	33.7	28.3	19.6	19.6
小売	30.6	30.6	25.0	16.7	13.9
飲食	33.3	58.3	25.0	16.7	16.7
サービス	41.7	30.6	27.8	25.0	22.2
住宅	37.5	25.0	50.0	12.5	37.5
企業関連	25.0	18.8	12.5	6.3	18.8
雇用関連	25.0	8.3	16.7	8.3	8.3

回答別構成比 (%)

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	6.7	10.0	3.3	3.3	6.7
変わらない	36.7	26.7	26.7	13.3	16.7
やや悪くなる	40.0	33.3	36.7	30.0	20.0
悪くなる	16.7	30.0	33.3	53.3	56.7

< 津軽地区 >

DI

n=30

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
合 計	30.8	33.3	15.0	19.2	16.7
家計関連	29.5	33.0	14.8	15.9	13.6
小売	19.4	38.9	22.2	19.4	16.7
飲食	50.0	50.0	16.7	33.3	16.7
サービス	31.3	18.8	6.3	3.1	9.4
住宅	37.5	37.5	12.5	25.0	12.5
企業関連	33.3	33.3	12.5	33.3	29.2
雇用関連	37.5	37.5	25.0	12.5	12.5

回答別構成比 (%)

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	6.7	3.3	0.0	0.0	3.3
変わらない	30.0	43.3	10.0	23.3	16.7
やや悪くなる	43.3	36.7	40.0	30.0	23.3
悪くなる	20.0	16.7	50.0	46.7	56.7

< 県南地区 >

D I

n=30

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
合 計	36.2	37.9	27.5	26.7	16.7
家計関連	35.0	40.0	28.6	29.8	16.7
小売	22.2	43.8	22.2	30.6	8.3
飲食	41.7	33.3	25.0	25.0	25.0
サービス	46.4	35.7	35.7	32.1	17.9
住宅	50.0	50.0	37.5	25.0	37.5
企業関連	32.1	21.4	25.0	14.3	21.4
雇用関連	62.5	75.0	25.0	37.5	0.0

回答別構成比 (%)

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	13.8	17.2	3.3	10.0	0.0
変わらない	34.5	27.6	30.0	16.7	20.0
やや悪くなる	34.5	44.8	40.0	43.3	26.7
悪くなる	17.2	10.3	26.7	30.0	53.3

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
合 計	30.0	20.0	11.1	16.7	20.0
家計関連	30.6	22.2	12.5	18.8	22.2
小売	25.0	8.3	8.3	16.7	16.7
飲食	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0
サービス	41.7	33.3	8.3	33.3	25.0
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	平成20年 1月	平成20年 4月	平成20年 7月	平成20年 10月	平成21年 1月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
変わらない	40.0	20.0	0.0	22.2	20.0
やや悪くなる	40.0	40.0	44.4	22.2	40.0
悪くなる	20.0	40.0	55.6	55.6	40.0

4 . 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計	津軽	観光型ホテル・旅館	スキーシーズンということで、大会に出場する学生の宿泊が増えたから。
変わらない	家計	東青	旅行代理店	昨年12月までは、充実した年でした。
			タクシー	1年前と比較して、ずっと10%のマイナスが続いています。
		県南	観光型ホテル・旅館	マスコミでさわがれるほど、景気低迷による客数減はまだ発生していません、むしろ増加しています。また、青森がそれほどグローバル経済にくみこまれていない。
			観光名所等	お歳暮用の贈答品以外の売上は下がっていると思う。
			住宅建設販売	年が明けて、初売りをしたが、お客様の出足があまり良くない。雪や断水の影響があるのかもしれないが、昨年よりあまり良くなっているとは思えない。
		下北	一般小売店	儉約・節約傾向に変わりなく、財布のひもは堅い。しかし、さらに悪化した感じは見られません。灯油価格が高止まりしていたら、確実に悪化したと思います。好景気の恩恵を受けて来なかった地域ですから、米国発の景気悪化の影響は少ないと思います。
やや悪くなっている	家計	東青	観光名所等	業績悪化が続いており先行き不透明。
			卸売業	収入減、商品の値上げで消費者が価格に対する反応がシビアになっている。
			住宅建設販売	雇用不安による需要の低迷。必要なものにしかお金を使わず、住宅や自動車はぜいたく品になっている。
			家電量販店	客数の前年対比が3ヶ月前に比べ1%の落ち込み。
			レストラン	年末はまあまあよかったと思うが、前年と比べたらやや悪いと思う。しかし、まわりや東京と比べたら、まあよかったと思うしかない。
		津軽	百貨店	世界不況が報道される日々の中で、景気の先行きに不安を覚えながら、ますます生活防衛意識が高まっている。特に衣料品については、低価格なものや値引き販売ばかりに関心が向けられているのではないか。
			タクシー	マスコミ等で派遣切りとか大げさに報道しているふしがあるが、政治の不安定さが不安感をあおり、財布のヒモをきつく締めている感じがする。
			美容院	来店サイクルが長くなっている。
			スーパー	客数は前年100%に対して、客単価が98%と下がっています。又、年末年始においても、グレードの高い商品が昨年比べて売れなかった事など非常に厳しい状況です。
			衣料専門店	生活防衛のため、お金使用しない。農家(リンゴ生産者)所得の減少。
			住宅建設販売	見積を数多くの同業他社にもお願いをして、価格交渉ばかりして、なかなか結論を出して契約をしてくれない。契約率が下がっている。

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	家計	津軽	卸売業	公共工事の落込み。取引業者の倒産・不渡りが増加。
			一般小売店	前年比で見れば、変わらず悪いが、マインドの冷え込みは報道が騒ぎたてるため、落ちる一方のような感じがある。
		県南	家電量販店	全体的に買い控えが目立ちます。
			美容院	来店間隔が長くなって来ている。店販品が売れにくくなっている。
			ガソリンスタンド	燃料の使用量が減っている。
			スーパー	余りにもマスコミ報道が悪すぎる（仕方ないが）。春（4月以降）以降どうなるのか心配です。
			一般飲食店	未曾有の経済状況で良くなるきざしが見えない。それに加え政局もめちゃくちゃで有る。
			設計事務所	自分ではあまり感じないが、同業者やお客は悪くなっていると言っている。
			旅行代理店	ガソリン価格は一旦下落したものの、上昇に転じたりしている。景気の不透明感はまだ続いており、財布の紐は緩んでいない。
			一般小売店	八戸市では、年明け早々に、かつて無い断水が有り、ほぼ正月一杯かかってようやく復旧したが、商店街の売上は半減した。
	スナック	夜の飲食を見ても活気が無く、良い話を聞かない。		
	下北	スーパー	衣料品の売上が不振。特高単価の物が売れない。	
		レストラン	大企業の倒産で、リストラ・失業者で職業安定所に人があふれています。これから先まだまだ増えるのではと不安で一杯です。	
ガソリンスタンド		原油の高騰も落ち着いたものの、依然として買い控えをしている。		
悪くなっている	家計	東青	コンビニ	朝起きると、どこかの会社が倒産していたり、暗いニュースが多く、今年の正月は昨年比で、2割売上げが落ち込み、最悪な年明けとなりました。
			パチンコ	年末年始の売上は多少上昇したが、一時的で景気は日増しに悪くなって行くようです。
			百貨店	前年に比べ、ファッション性、上質感を付加価値とする高い価格帯の商品群（ベターゾーン）が衣料品、服飾品を中心に不振。防寒実用品、食料品は比較的堅調ですが、客単価減の現象は引き続き進行中。

現状	分野	地区	業種	理由	
悪くなっている	家計	東青	衣料専門店	前回の報告から売上不振が加速して続いている。夏の燃料問題が解決に向かったと思ったらアメリカ発の金融不況。輸出業種が少ない当地は直接的被害は少ないのではと思っていたが、将来不安をあおる連日の報道。さすがに安定収入を得ている人たちも消費を自粛しているようである。不況が本格化した11月下旬、12月は散々であった。ボーナス商戦も、クリスマス景気もなかった。最近の売上記録は、「かつてない数字」が当たり前になっている。当店も23年中かつてない数字であった。	
			一般飲食店	全般に辛抱している。	
			競輪場	お客さんの減少及び使用する金額の額等からみて。	
			ガソリンスタンド	灯油について言えば、ホームタンクに満タンにしないで、数量を指定するお客様が増えた。	
			商店街	政局が不安定で、明るい兆しが見えない。	
			設計事務所	世界金融危機の影響は地方都市においても追討をかけられた。	
			都市型ホテル	売上の減少。	
			スナック	不況続きの毎日です。大変の一言です。仲間皆様泣いています。	
			乗用車販売	行く先が不透明な為、販売が良くない。	
			美容院	さまざまな業種での景気の悪い状況に失望感を持っている人が多い。	
			観光型ホテル・旅館	年末より失業者問題で大きなニュースになっているが、近頃良い話が聞えてこない。	
			津軽	パチンコ	御客様の動向調査でも明白だと思う。
				観光名所等	周辺スーパーや建設業等の倒産や解雇、円高による外客減少。
				スナック	何もかも節約しようと、ほとんどの人達が考えてる今の世の中、夜の店に出かける人はもっともっと少なくなると思います。
	一般飲食店	暖冬で衣料が売れない。また、買い物をはかえている。外食をする回数がへって来てもいる。			
	ガソリンスタンド	急激な円高の影響が様々な業種に悪影響を与えている。輸出関連から運送業など。			
	商店街	商店街への来客数の減少傾向が見受けられる。加えて、特に洋品関係の買い控えが顕著に表れており、景気の悪化により、サイフの紐がかたくなっている。			
	旅行代理店	円高・りんご安値等の影響で、11月より消費が落ちている。			
	設計事務所	経済アナリストは日本全体では上向く(特に株価)と予想していますが、地方が豊かになるのには相当な時間を要すると思います。			
	都市型ホテル	レストラン等顧客の来店頻度が少なくなっている。宴会の少人数化。			

現状	分野	地区	業種	理由
悪くなっている	家計	津軽	コンビニ	客単価の下落。
			県南	レストラン
		乗用車販売	大小あるが、今年に入り、お客様の職場が2件倒産した。	
		衣料専門店	顧客の来店回数が減ってきてますし、1人当たりの御買物金額も少なくなってます。	
		パチンコ	売上は1月にはいい、まずまずと言ったところである。(農業の方々が閑散期になり来店されている。)しかし、お客様の消費額は減少。それと、遊技をされず店内にいる人の数が増えているように思われます。	
		百貨店	日々の集客、買上単価が下落している。	
		タクシー	米国発の恐慌により、我々の身近な所でリストラ等が行われている。	
		コンビニ	社会的な部分で見た場合、TV・新聞等で毎日の様に経済の暗いニュースばかり。自店で見た場合も、お客様の動向がほとんど節約買いの様に見える。必要な物以外は買わない。	
		卸売業	急激な経済情勢の悪化により、消費が低迷している。商戦期である12月も売上が非常に悪かった。	
		下北	タクシー	ガソリン・灯油価格は値下がりしていくらか助かっているものの、他の物価は上っている。又、金融機関の貸し渋りによる企業活動と雇用状況は悪化の一途等良いきざしが見えなかった。
			一般飲食店	12月の売り上げも去年の12月の売り上げからみたら随分落ちていたので。
			スナック	先行きの明るさが見えない。
			コンビニ	前年対比で20%位売上が落ちた。
			都市型ホテル	全国的に景気が下向きですから。
	企業	東青	食料品製造	当社の売上・収益ともやや上向き傾向にあるも、一般消費者は品質より低価格帯の商品を求める状況下にある。
			広告・デザイン	消費が伸びない 経費削減 広告予算削減という悪い循環に行っている。
			経営コンサルタント	製造業、非製造業とも大手企業の行きづまりを中心に景況感はずっと確実に悪化している。
		津軽	電気機械製造	3ヶ月前と比べて受注が半分になっているため。
			広告・デザイン	急激な経済悪化で受注が激減している。
			食料品製造	倒産や廃業が過去にない程多くなっている。
県南		経営コンサルタント	世界の経済不況から日本の大企業の減益又は赤字転落で経営者(事業主)はショックをうけている。大変な事態を予想し、心理的な不況感が強い。	

現状	分野	地区	業種	理由	
悪くなっている	企業	県南	電気機械製造	仕事量、売上とも大幅に下がりました。特殊品は落ち込みが少ないものの、売上はもともと少ない。量産物は幅広く売れるが、これの落ち込みが大きい。特に海外向けが減っている。	
			建設	世界金融不況の影響。	
			広告・デザイン	新年早々の大型倒産に驚いている以外にも、創業20年以上の実績のある会社なども厳しい状況であると聞いている。	
			紙・パルプ製造	製品の需要減退が著しく、出荷量が減少。対応するため減産を強化しているが、在庫の減少に中々結びつかない状況である。	
			飲料品製造	最盛期である11月、12月の商品の動きが悪い。得意先の話聞いても悪い話ばかり。	
		下北	食料品製造	間違いなく消費動向が鈍っている。特に、企業・法人の発注が少ない。	
	雇用	東青	新聞社求人広告	売上げ状況をみても、県外企業をはじめ伸びがみられない。	
			人材派遣	企業倒産や急速な経費削減をする企業の現状と個人消費をおさえる身近な現状から悪くなっている感じがします。	
			求人情報誌	何の打開策もなく、新幹線効果もなく、良くなる理由がない。	
			津軽	人材派遣	求人の減少が顕著である。また一方で求職の相談が増加している。
		県南	人材派遣	昨今のメディア報道の如く、製造業（電気・電子・半導体等）をはじめ、多種の業界が厳しくなっている。	
新聞社求人広告			企業の倒産やリストラ等で疑心暗鬼になり、悪化していると思う。		

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由	
やや良くなる	家計	東青	住宅建設販売	国で住宅ローン減税の拡大につとめているので、それが何かの起爆剤になってくれるといいなという希望。消費税の議論によるかけこみもあってほしい。	
			企業	東青	建設
	津軽	電気機械製造	急激な景気の悪化のため市場に在庫が溜まったことが、今の受注減の要因だと思われるので、在庫が減少した時点で受注が多少回復すると思われるため。		
変わらない	家計	東青	観光名所等	団体予約状況もいまいち。	
			一般飲食店	今より悪い訳はない。	
			旅行代理店	例年、冬場はOFFシーズンなので、現状ではなんとも言えない。	
			タクシー	これといった打開策を打てずにいる現状で、今の現状維持でせいっぱい。	
		津軽	百貨店	景気後退で消費不振の長期化が、この先も見込まれる。個人消費の回復にはまだ時間がかかると思われる。	
			パチンコ	売上等、各部門の成績がのびない。	
			スナック	ほんとうに良くなってもらいたいですね。(自分自身に負けてはダメだと、強く思っております。)	
		県南	レストラン	あまり景気回復になる様なニュースも無く不安だ。	
			家電量販店	政治の方向が決まっていない中での生活に不安を感じる。	
			観光名所等	時期的に一番売上の少ない時期です。	
			住宅建設販売	国の方針がはっきりしていなく、増税の品や、(消費税アップ)、住宅取得減税が明確に出てくれば改善されるかもしれないが、現状ではあまり良いとはいえない。	
		下北	一般飲食店	これ以上の下がりようがないですから。	
			ガソリンスタンド	物価が下がったとしても、連日報道で派遣切り等の暗いニュースにより、ますます不況感を持つと思われるし、国の景気対策も期待できない。	
		企業	津軽	食料品製造	原油高は回復したが、消費者の買い控えや自動車産業の影響は非常に大きい。
				飲料品製造	不景気のことばが出てる。
			県南	飲料品製造	消費がまったくすまない。世の中の、この状況この雰囲気では同じ景気が続くと思わざるをえない。
食料品製造	後追いではあるが、現在悪化した状況に対する官民協働の対策が講じられると予想するから。				

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	家計	東青	百貨店	現状は、公務員の方々が主たる客層となっている為か、大都市圏百貨店に比べ市況悪化の影響度は大きくないものの、今後も企業倒産をはじめとする更なる市況悪化要因は潜在していると考えます。
			ガソリンスタンド	円高等の影響で、輸出企業は厳しい状況が続くと思われる。海外の景気が回復しないうちは日本も良くならない。
			観光型ホテル・旅館	今のところ不景気の話ばかりだが、春に向けて少しでも期待したいが、先行きが不安材料ばかりです。
			卸売業	今後は商品の値下げがいわれておりますが、収入も減っているのできびしい。ますます価格競争が激しくなる。
		津軽	都市型ホテル	不安定な政治状況、経済の不安に対して、ますます財布のヒモが固くなると予想されます。
			衣料専門店	必需品のみ購入傾向あり。低価格購入客多い。
			住宅建設販売	問い合わせ、来場者が年々少なくなって来ている。
		県南	美容院	リストラや明日がわからない不安要素が多いため、電化製品や車などローンを利用する人が激減すると考えています。
			設計事務所	マスコミ報道が過ぎるのではと感じる。負のスパイラルが残っているので、悪くなると思う。
			ガソリンスタンド	建設業が不振。
			一般小売店	年明け早々に大型倒産が有り、関連企業への影響が心配されている。
			観光型ホテル・旅館	じわりと全体の悪化が影響してくる可能性はある。
			スナック	物がなんでも高くなって、飲みに来る人が少なくなると思います。
	下北	タクシー	今盛んに不況対策の予算が審議されているが、成立すればそれなりに一時的にせよ低落から横ばいになるかと思うが、日本一国だけの問題でもないので、早急な効果は期待出来ない。	
		スーパー	高単価の物が不振。客単価が下がって来ている。	
		レストラン	不景気＝犯罪まだまだ続くでしょう。景気も今よりもっと悪くなるのでは。	
		一般小売店	県内優良企業の破たんは、いよいよ世界同時不況が県内にも！と感じさせる出来事です。これによって、消費者の心理が悪化し、儉約傾向に拍車がかかりそうです。	
	企業	県南	経営コンサルタント	良くなる要素が無い。政策がなく政治不況でもある。
			紙・パルプ製造	当面の間、景気の低迷は続くものと見込まれ、製品の販売状況の好転は当面期待できないと予想している。
	雇用	東青	人材派遣	世界的な不況の余波が企業業績や個人消費に悪影響を及ぼすことが続くと思われる。
津軽		新聞社求人広告	精密機器関連を中心に県内でも雇用不安が確実に広がっており、消費者の生活防衛意識が高まっている。内需が好転するまでには、まだ相当の期間を要すると見込まれるため。	
悪くなる	家計	東青	コンビニ	失業、内定取消等暗いニュースの中、良くなる理由が見つかりません。

先行き 悪くなる	分野	地区	業種	理由
	家計	東青	競輪場	お客さんの減少及び使用する金額の額等からみて。自家用車利用客の減少。各個人1人当たりの使用する金額の少額を見てもそう思う。
			レストラン	やはり、1、2月がどうしても売上げをのばしようがないと思う。東京がどうなっているのだろうか？
			パチンコ	政治、経済共に波乱の年になりそうで、景気が上向くとは考えにくい。
			乗用車販売	不透明で雇用不安が強い。
			衣料専門店	ビジネスは変化のときがチャンスであるが、底が見えないと手を打ちにくい。11月発表の政府の経済政策の遅れは致命的である。結果は後から付いてくる。長引けば批判ばかりが一人歩きする。遅れは経済を倍速で冷却化する。
			家電量販店	正月早々、大型倒産があり、消費は更に冷え込む。テレビでは毎日リストロの話や世界的な日本企業が赤字等先行き不安なニュースばかり。
			商店街	製造業に元気がなく、消費マインドが冷え込んでいる。
			スナック	市内は、シャッターが閉まっているお店ばかり。一体どうなる事やら不安の毎日です。12月は、多少忙しかったのですが、今年に入り、又静かです。
			都市型ホテル	現在の経済状況が良くなる理由が見つからない。
			設計事務所	全治3年と言われているので、まだ悪化が進むのでは。
			美容院	経済不安の為、消費することにとまどいがある。
	津軽	タクシー	昨年末は、緊急融資で乗りこえた企業が多いと思うが、一時しのぎで、3ヶ月先の資金繰りがどうなるか予測がつかない。	
		美容院	お客様にたくさんの非正規社員の方がいらっしゃるから。	
		観光名所等	昭和の恐慌イメージ。	
		家電量販店	米国の実体経済の恐慌。米国の通貨政策（切り下げ）の懸念。	
		ガソリンスタンド	地元が誘致している企業の大量解雇が消費にも悪影響して来るのではと心配しています。	
		商店街	現在の経済状況の悪化に加え、当市の主要産業であるリンゴ市場の価格低迷がより消費の冷え込みに拍車をかける事が想定される。	
		一般小売店	実際に起きている経済現象（大型倒産、解雇）もひどいが、マスコミが火に油を注いでいるのが最悪で、自分の首を絞めているように感じる。	
		一般飲食店	世界の景気が悪化しているのも原因のひとつ。また、りんごの安価も影響していると思います。	
		観光型ホテル・旅館	倒産や解雇など、生活に不安を感じながら暮らしている人が増えている現在、温泉でのんびり過ごすという人は減っていると思われます。	
		設計事務所	予想される仕事量が出ないのと、同業種及び関連業種の倒産のうわさが絶えることがない。	

先行き 悪くなる	分野	地区	業種	理由
	家計	津軽	旅行代理店	今迄も冬場は消費が落ち込むのに、今年は、諸報道にもあるように実体経済がかなり悪くなり、デフレ傾向に向かうような気がする。
			コンビニ	雇用情勢の悪化。
		県南	乗用車販売	地元の鉄鋼業や造船業から聞いたが、受注減少や受注キャンセルの話が相当出ている。
			衣料専門店	良くなる要因が一つもなく、もっと更に悪くなるのではという不安材料ばかりです。
			タクシー	今、行われている非正規社員等の問題が、今年は景気に影響を及ぼすだろう。
			パチンコ	全ての社会事情において、プラス要素はなく、当店の立地場所が中心街にあることもあり、無職で時間潰しに店内にいる方や、経済状況を反映した事件が発生したりしている。
			スーパー	今後、日本だけでなく世界中が恐慌にならない事を祈るだけです。
			旅行代理店	自動車大手や精密機械大手に始まった派遣社員切りが、他の製造各業種にも波及、更に正社員削減にまで及ぶ状況になってきており、景気先行き見通しは厳しい。円高メリットは一部出てくるものの、今後の生活に対する不安は一層強まる。
			一般飲食店	悪くなる事柄が多すぎて、ちょっとぐらいの良いことなどは悪い事柄に吸収され、景気回復に寄与しない。
			百貨店	雇用問題から将来に悲観する状況が続くと思われる。
		コンビニ	今後も大手企業のリストラや経営破綻が見込まれる状況の中で、景気が良いとは私は言えない!!!一刻も早く雇用の問題を何とかしてもらいたい!	
		卸売業	金融問題、派遣問題等連日報道され、明るい話題がなく、さらに消費が落ち込むことが予想される。	
		下北	都市型ホテル	上向く要素が見当たりません。
			スナック	全ての業種において将来の展望が見られない感じがします。
	コンビニ		世界経済の悪化とか新聞、テレビで言っていますが、それだけでないと思います。このような状態は以前からかわっていないだけです。株がどうした、こうしたは、こんな田舎では関係ないです。	
	企業	東青	食料品製造	世界的リセッションに突入、ほぼ間違いなく県内景気も悪化して行くものと思われます。
			広告・デザイン	景気対策の不安、米経済の動向が不安定。
			経営コンサルタント	大手企業の行きづまりの影響がこれから中小へ波及することが心配。雇用の悪化は今後の消費を暗いものにしていく。
		津軽	経営コンサルタント	世界的な景気の悪化が、販売やサービス業の業種にも影響が出てくる。
			広告・デザイン	現在の悪化している経済状況は、短期的かつ一過性のものとは思えない。
県南		電気機械製造	製造業の生産調整はまだ始まったばかり。急に減ったので早期に戻るとの期待もあるが、3ヶ月位ではおさまらないと考える。客先からは設備系の仕事が以前の3割に減っていると言われており、夏ころまで下落は続きそうである。	

先行き	分野	地区	業種	理由
悪くなる	企業	県南	広告・デザイン	もう予想がつかない状態である。どの業種を見ても、厳しい状況しか見えてこない。
			建設	少なくとも今年の半ばまでは良くなると思えない。
		下北	食料品製造	年明け、株価は少しずつ上がっているようだが、3月決算を終える頃までこのままではないかと思う。
	雇用	東青	新聞社求人広告	有名企業の破綻などの影響がじわじわ及んでくるものと思われる。
			求人情報誌	年末年始の資金借入は、国県の支援を打出してるが、実情は以前よりきびしく年度末頃には倒産は増加する。
		津軽	人材派遣	当管内の失業率は2～3ヶ月前よりも高くなっている。また年末の賞与等も前年割れの企業が多く、消費に水を差す結果となっている。
		県南	人材派遣	突破口の未開拓。
			新聞社求人広告	当面の不安を解消しなければ、景気は回復しない。

5 . 参考

(参考 1) 景気の現状判断

D I

n=100

	平成 2 0 年 1 月	平成 2 0 年 4 月	平成 2 0 年 7 月	平成 2 0 年 1 0 月	平成 2 1 年 1 月
合 計	24.2	20.5	16.9	11.6	8.0
家計関連	23.6	20.9	17.9	12.5	8.7
小売	20.8	23.3	15.8	13.3	5.0
飲食	31.3	25.0	20.5	15.9	10.4
サービス	25.0	15.7	17.6	8.3	10.2
住宅	15.0	25.0	25.0	20.8	16.7
企業関連	27.8	20.8	15.3	9.7	6.9
雇用関連	21.4	14.3	10.7	7.1	3.6

回答別構成比 (%)

	平成 2 0 年 1 月	平成 2 0 年 4 月	平成 2 0 年 7 月	平成 2 0 年 1 0 月	平成 2 1 年 1 月
良い	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良い	3.0	1.0	1.0	0.0	0.0
どちらとも言えない	24.2	15.2	11.1	9.1	4.0
やや悪い	39.4	48.5	42.4	28.3	24.0
悪い	33.3	35.4	45.5	62.6	72.0

地区別 D I

	平成 2 0 年 1 月	平成 2 0 年 4 月	平成 2 0 年 7 月	平成 2 0 年 1 0 月	平成 2 1 年 1 月
合 計	24.2	20.5	16.9	11.6	8.0
東青	20.8	15.8	16.7	10.0	4.2
津軽	21.7	21.7	10.8	5.8	8.3
県南	31.9	25.9	25.0	20.8	12.5
下北	20.0	15.0	11.1	5.6	5.0

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	近くにハローワークがありますが、人があふれているそうです。
		衣料専門店	10、11月は不況下の中で予測できる範囲であったが、12月は異常な売上減を記録、商売意欲が落ちた。しかし、そんなことを言っている暇はなく、中心街区は商店街・大型店を抱え込んだ面として対応を考えないといけない局面。地産地消連携事業など半年先まで事業計画はいっぱいです。中心街区が浮上していく夢を見た。
		家電量販店	生活消耗品(日用品)の福袋は、3日分の数量を1日で完売した。
		レストラン	東京などは10月ぐらいから、どんどん景気が悪くなり、クリスマス時期は最悪の状態となっていたみたい。青森は、年々景気が悪くなる一方なので、今回のようなコトになっても「今さら」なのか以外に急激な下がりかたはなかった。しかし、今年の前半(1、2月は)どうなるか不安!!
		タクシー	大型店の閉店、大きな会社の倒産、身近な店、会社もいつの間にか売・貸店舗になっています。
		美容院	さまざまな報道により、不安を感じている。明るい将来をえがけない人々が多いように感じる。
		住宅建設販売	灯油の値下がりはずすんだが、各建材の値が下がらないのはなぜ?
	津軽	衣料専門店	地元の商店街振興組合、平成10年より県より近代化資金導入して街造りし、15年より返済始まったが、返済出来ない会社有り、対応に四苦八苦している。
		一般小売店	テレビのニュースをできるだけ見ないで、韓国ドラマなどのビデオを見る方が良い。ニュースを見ていると気分が落ちこみ、自社の経営にマイナスである。
		観光型ホテル・旅館	原油価格が高騰した時に値上がりした商品が、価格が下がった現在、値下げされないのは何故でしょう。
		旅行代理店	りんごの値段の動向が気になります。
		美容院	定額給付金という名前の2兆円は、私たちの税金だ。自分たちの選挙のための道具につかう政党にはだれも賛同しない!!もっと有効に使ってほしい。
		ガソリンスタンド	暖冬のせいか季節商品が売れないのが気掛りです。
		住宅建設販売	マスコミがあまりにも契約社員の解雇等で、その人達のことを寝る場所がない、食事もできない、お金もないと非常に暗い映像ばかり流し過ぎている。それを見て、我々もマインドコントロールされている様である。
県南	百貨店	基本食料品は前年並だが、その他は厳しい状況。高額品ほど苦戦している!	
	スーパー	私たちの食品スーパーにはまだ直接大きな影響は出ていないが、他の業界は大変な時代に突入したと思います。	
	衣料専門店	店から撤退するブランドが5つ~6つどころではないと思います。大変な状況になっています。	

分野	地区	業種	自由意見
家計	県南	一般小売店	円高の流れがしばらく続いているが、差益をす早く還元している企業も有るが、多くは値上げしたままである。少しでも明るい材料を提供すべきだと思う。
		卸売業	当地では、新年早々大型倒産もでており、早い景気対策を望む。
		一般飲食店	地方は地方で知事はじめ行政の知恵と行動力の見せどころ。
		レストラン	派遣切りなどのニュースが多いが、県内ではまだ働く人不足の様に思える。
		スナック	今以上によくなることはないと思います。しがみついても頑張ろうと思っていますが。
		観光型ホテル・旅館	韓国からのゲストはウォン安の為、大幅減。
		観光名所等	初売りの福袋が、いつもの年は1月1日・2日で売り切れているのに、4日の日でもたくさん売ってました。買っている人もあまりいませんでした。
		タクシー	油の値段が下がったと思ったら、円高・金融恐慌・大型倒産、そして断水と、これは自然が我々に対して警告、教訓あるいは暗示を与えてくれているのか!?
		美容院	消費者であるはずの人達がリストラになったりしたら、物流はストップし、製造業は在庫が増え、ますます景気が下降するのではと思っています。
		パチンコ	仕事の関係上、毎日のように銀行に行っていますが、月末は少しは人がいますが、平日は大変少ない。(1人、2人という感じです。)
設計事務所	国会与野党は党利、党略に走らず、小手先や人気取りの政策は捨て、本格的な景気対策を行うべき。		
	下北	コンビニ	もともと、バブルとか好景気とかに縁のない下北です。新聞・テレビ等のマスコミが、あまりにもさわぎすぎていると思います。株・ダウ平均とか関係ない近所のお年寄りの人も、テレビでそう言っていたと、サイフの紐をゆるめなくなっています。いま世の中では、企業の派遣切りでさわいでいます。地方に住んでいる私たちから見れば、「地方切り」でしかないとお思います。これから売上が落ちる時期がきますが、このままでは継続自体が危ぶまれます。もっと少額で審査の厳しくない融資制度とかないものでしょうか。
		一般飲食店	調査なさっている方々も大変だと思います。でも、私のお店だけでしょうか。こちらの方で、これからどのようになるのか、お聞きしたい位です。
		スナック	商売してから42年ですが、ここ1年、2年は最悪です。
		タクシー	下北の国道をみるにつけ、今まではあまり金をつかわないようにこれで良いと思っていた。しかし、他地方に行ってみると、これが同じ県内かと疑問が沸く。一日も早い縦貫道の完成で景気にもつながると思う。
		ガソリンスタンド	せっかく石油価格が下落し、胸をなで下ろしたが、暖冬のせいか買い控えか、灯油が売れない。
企業	東青	食料品製造	資金繰緩和措置に関して、政府系金融機関は対応が遅く危機意識が感じられない。

分野	地区	業種	自由意見	
企業	東青	建設	暗いニュースをより暗く扱うメディアに問題がある。この質問も”身の廻りであった明るい話題を教えてください”にして、”明るい話題”を作った方が良いと思います。	
		津軽	食料品製造	メディアが毎日毎日節約だ、不景気だとさわぎすぎる。景気が悪くなっているのをあおっている感じがしないでもない。
	飲料品製造		原油安は今後どうなるのか。	
	電気機械製造		今期の赤字は避けられない状況になっています。シンクタンクの予想通り2年もこの状態が続いた場合、会社が持ちこたえられるか心配です。	
	建設		前回よりますます景気が悪くなっている。県内の某電気・同業者等の倒産、暗い話ばかりです。明るい話はないのか、今はじっと辛抱のしどころです。	
	経営コンサルタント		新幹線開業に合わせて、2年間のグランドデザインをしっかりと組立てて行くのが、青森県の一番の景気対策ではないか。	
	広告・デザイン		今後の急激な経済悪化に対して、国は政策として緊急融資制度を実行したが、認定業種の類別及び金融機関の審査が厳しく満足できるものではない。又、審査等の是非回答が遅く、とても緊急融資の制度ではない。	
	県南		食料品製造	従来経験則に基づいた経営、営業、就職活動だけでは通用しなくなって来ている。
		飲料品製造	政治に希望を持たず、景気もこの状況。いつまで続くのでしょうか。	
		電気機械製造	食品・農業・小売など生活に密着した仕事の方からは明るい話も聞かれる。生活がシンプル化してきており、付加価値を追う時代ではなくなったように感じる。また、政治のバラマキはやめて次世代への投資を行うべきとの声をよく聞く。本県なら原子力や電気自動車はとても良いのではないか。つきつめて進めれば次世代の勝者になれると感じている。	
		広告・デザイン	資金繰りに対して寛大な処理を強く望む。特別の処置が必要!!	
	雇用	東青	新聞社求人広告	明るい話題、情報が欲しい。
			求人情報誌	一時しのぎの給付策より、地域中小企業へ新規雇用義務付融資など働く場所の救済と雇用促進が急務ではないか。
		津軽	人材派遣	周辺の企業等で忘年会や新年会を中止するところや、開催しても前年と違い一次会で終わるところが目立った。